



平成26年2月7日

各 位

会 社 名 シークス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 桔梗 芳人  
コ ー ド 番 号 7 6 1 3 東 証 第 1 部  
問 合 せ 先 執行役員経理部長 大野 精二  
電 話 番 号 0 6 - 6 2 6 6 - 6 4 1 5

### 貸倒引当金繰入額（営業損失）の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成25年12月期決算において、貸倒引当金繰入額（営業損失）を計上することとなりましたので、下記の通りその内容をお知らせいたしますとともに、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年2月15日に公表した通期連結業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 貸倒引当金繰入額

当社取引先におきまして債務不履行による未回収債権が発生し、当該債権の回収可能性について検討を行った結果、回収見込みが不確定であるため、貸倒引当金繰入額 431百万円 を営業損失として計上することになりました。

#### 2. 連結業績予想の修正

平成25年12月期通期連結業績予想の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	214,000	5,330	5,380	3,850	163円14銭
今回修正予想（B）	207,000	5,000	5,400	3,300	139円83銭
増減額（B－A）	△7,000	△330	20	△550	-
増減率（％）	△3.3	△6.2	0.4	△14.3	-
（ご参考）前期実績 （平成24年12月期）	190,692	4,647	4,973	3,076	130円37銭

#### 3. 修正の理由

平成25年12月期を通じて、車載関連機器の出荷は堅調に推移しましたが、家電機器の出荷が減少したことから売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益については、前述のように、貸倒引当金繰入額を営業損失として計上いたしますので、前回予想に対して下回る見込みです。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上